

九州地域における 次世代女性リーダー育成プロジェクト (WINK) 第2期

Women's Initiative for Next-generation in Kyushu

開催日時： 令和元年9月24日（火）13：30～17：30
 開催場所： 九州経済産業局 九経交流プラザ 大会議室
 主催： 九州経済産業局



プログラム

- 13:30~14:30 第1セッション
 講演「2019年版ものづくり白書 -ものづくり白書から考える持続可能な社会-」
 経済産業省製造産業局ものづくり政策審議室課長補佐 住田光世
- 14:40~15:50 第2セッション
 講演「ダイバシティが変える持続可能な社会に向けた 企業・地域マネジメントの在り方」
 株式会社大久保アソシエイツ代表取締役社長(公認会計士) 大久保和孝 氏
- 16:00~17:30 第3セッション
 グループワーク
 グループ発表

講演とロールモデルセッション

「2019年版ものづくり白書

–ものづくり白書から考える持続可能な社会–

「2019年度版ものづくり白書」をもとに、日本のものづくり基盤技術の現状・課題・展望や、国の施策について講演いただきました。参加者は、製造業における日本の立ち位置や、社会課題への本格的な取組を通じてモノの先にある真の顧客価値を実現し、ビジネスチャンスをとらえることが重要となることを学びました。



(株)大久保アソシエイツ
大久保和孝代表取締役社長

「ダイバシティが変える持続可能な社会に向けた 企業・地域マネジメントの在り方」

多様化・複雑化が進むデジタル時代に求められるリーダー論を中心に講演いただきました。

リーダーのポイントは「社会の変革への感性・気づき」であり、これからのリーダーに求められることは、価値観の変化と既存の概念との接点を模索していくこと、対話を通して具体的な解決策を模索することで、自分事化するとともに思考力を身につけることが重要というお話がありました。



経済産業省 住田光世課長補佐

グループワーク

SDGs 各テーマの目標達成に向けて、目指すべきゴールに向けたアクションプランの策定

グループワークでは、課題の設定から解決策の検討を行なった後、各グループ毎に経過発表を行いました。



参加者の声

- ・ものづくり白書を通じて、産業の変遷を知ることができ、今後の産業の方向性を考えるのによい情報を得られた。
- ・ダイバーシティは対話風土が大事であり、対話（価値観のぶつかり合い）こそイノベーションの原点であると知り、本業でのヒントに繋がりました。
- ・実際、企業や組織に属する者として、実践的なお話を頂き、明日から手が付けられる内容でした。
- ・グループワークの時間を今までより多く取っていたのでチームでの共有ができました。皆さんの思いが強く前向きで、課題に詰まっても心強く普通の業務においてもここでのチームの取組みが支えになっています。